

みなとMOTOMACHA ケンチクさんぽ vol.27

公益社団法人 日本建築家協会 近畿支部
兵庫地域会 地域まちづくり委員会

乙仲通り周辺を歩いてみた

私の人生のなかで、神戸・元町に来ることはそんなに多くなく、奈良出身で京都や大阪には出向くけど、ある程度大人になってからは大阪中心の生活、神戸は精神的にも遠いところでした。そんな私が元町周辺にご縁があったのは、元町の海岸ビルディングにある設計事務所でアルバイトをした時です。

大阪から兵庫の加古川に移り住むことになり、どこもかしこも見知らぬ場所で、ついでに神戸もという感じで、昼休みに周辺をウロウロしていました。そこが実は乙仲通り近辺だったのは後に知ったことです。

普段は日差しや雨を避けて目的地までアーケードのある商店街をつい歩いてしまうのですが、この度は原稿を依頼されたことと懐かしさもあり、このニュースを読んでいる方はみなさんよくご存じとは思いますが、南京町・栄町・乙仲通りを中心に路地にも時折り吸い込まれながら、気の向くままに歩いてみました。

J R 元町駅を出て信号を渡り、元町商店街を抜け路地を通りながら、南京町へやっ

てきました。まずは大好きな中華でお昼ご飯でもと思ったのですが、コロナ禍以降戻ってきた観光客の熱気と、店先に出ている揚げ物油の匂いにやや気圧されながら、早々に西へ通り抜けました。

地図によると「元町パークロード」とある縦の道を海側へ。(ここはアルバイト先への通勤路、毎日歩いた道です。)栄町通りやちょっと大きな通りには噂通りマンションが多くなっています。今回改めて歩いてみて思ったのは、こんな素敵なお住まい人は多いだろうなという事です(古き良き小さな建物がなくなってしまうのは悲しいのですが、マンションが売れるのも頷ける。)。ただ単に綺麗だとか高級感があるとかではなく、手頃な感じでここにしかない味のあるものがあって、雑貨や食料含め日常の「買い物」ができるお店もちょっと歩けばあるし、私も機会があれば住んでみたいかも!と思いました。

栄町通りを渡ると、雰囲気のある古いビルが見えてきました。栄町通りと乙仲通りの間にある東西の細い道、ここは大きな通りに面した側の敷地は、マンションや会社ビルの裏側というだけになってしまっていますが、中規模や小規模で残っているビルの

1階にはここ辺特有の感じの良い小店舗が入っています。たまにTHE昭和なお店も残っていて、頑張ってほしいものです。



アリアンスグラフィック 海岸ビルディング正面

たしか海岸ビルディングの1階にカフェがあつたよな、まだあるかなと思い歩を進める途中、その手前は新しい建物に変わっていて、そこから海岸ビルディングはまだ見えず、街の独特的な雰囲気が途切れてしまっていました。知らなければ、もうこの雰囲気はここら辺りで終わりかな?と引き返してしまうかもと思いながら、そのまま進むとありました、アリアンスグラフィック。やっぱり町並み、店舗の繋がりって大事ですね。以前に何があったのかは思い出せませんが、もう少し街の雰囲気に繋がりがあったような‥。



ご存じ栄町ビルディング

足元をおしゃれに

魅力と言えるでしょう。それぞれの店主は自分の店を魅力的に作ろうとしているのでしょうか、それが点々と繋がることで、地域の魅力を感じられるのでしょうか。

かたや私が現在住んでいる加古川に目を移すと、こういう「普通」のビルやマンションに店を開いても、一軒だけでは(通りの雰囲気による集客力=そこに人が足を運ぶか=事業が成り立つか、という意味で)元町ほどの魅力にはならないように思います。

とはいっても最近は、昭和の古い建物をリノベーションして、乙仲通りにあるお店のように感じよく設えているお店もポツポツと現われてきました。それが1から2, 2から3へと増え、ある程度近くに集まる事で地域としての魅力が高まっていきそうな気配です。当然それぞれの地域性も違うし、真似をする必要はないのですが、様々なことを許容し受入れる街であってほしいと思います。

さてここまで来たら走水神社にもお参りです。よく名前を聞くのに行った事がなかつ

お店が色々

たコーヒーショップに入り、アイスコーヒーで休憩、若い店員さんから勝手に元気を分けてもらい満足、また西日に照らされながらウロウロ。高砂の会社が出しているソフトクリームやさんで涼をとろうかと思案しながら、今日の散歩は終わりにする事にします。



リマコーヒー



尾瀬くみ (おせくみ)

尾瀬耕司・くみ建築事務所代表
一級建築士/JIA会員
住宅・店舗を中心、新築・古い建物のリノベーション等を手掛ける